

福井市社会福祉協議会 ボランティアセンター

ボランティア情報

No.243 (2017年9月1日発行)

【発行】

社会福祉法人福井市社会福祉協議会

〒910-0018 福井市田原1丁目13-6

福井市民福祉会館1階(フェニックス・プラザ内)

電話 (0776) 22-0022 ファックス 26-9109

ホームページ: <http://www.fukuic-shakyo.jp>

Eメール: mag@fukuic-shakyo.jp



福井市社会福祉協議会

検索

バリアフリーチェック2017(本番)

この情報紙は共同募金の助成を受けて作製しています

障がいがある方と一緒にバリアフリーチェック!!



今まで気にしたことがなかったところに不自
由さを感じている人がいたことに驚きまし
た。(福井農林高校)



当ボランティアセンターでは、8月11日に、多くの人たちに、住みやすい街づくりについて考えてもらおうと、「バリアフリーチェック2017」を開催しました。

今回は、障がいがある方と一緒に、足羽、福井農林、北陸、啓新、福井高校の生徒、ボランティアグループ、企業(北國銀行)など、総勢70名で田原町駅周辺を4つのグループに分かれて調査しました。

特に、各グループ共通で調査した田原町駅では、手すりや駅構内図の点字表示や点字ブロックの位置を確認したり、車椅子に乗ってスロープの勾配を感じたり、プラットホームと車両の床面との高さを測ったり、普段の生活からは気づけないことを体で感じ取っていました。

今回、この活動でのみなさんの「気づき」を社会の声として提言する報告会を11月11日(土)15~17時に開催します。バリアフリーチェックに関心がある方は、ぜひご参加ください!!

普段、歩いているときには気づけない微妙な勾配や段差が、実際に車椅子に乗って街を歩いてみるとそれが大きな壁になっていることがわかりました。(北陸高校)

まだまだ、みんなが暮らしやすい街には遠いけど、人の気遣いが大切だと思いました。(啓新高校)

せっかく点字ブロックがあっても凹凸が削れている。簡易でもいいから直して欲しい。(福井高校)



電車や自動車、歩行者の往来が多い、カーブのある線路(田原1丁目)

障がいがある人やボランティアグループの人と一緒に街を歩いてみて、いろいろな目線を知れて自分の世界が広がりました。(足羽高校)



アスファルトで埋められ、点字ブロックが途切れている歩道(春山1丁目)